

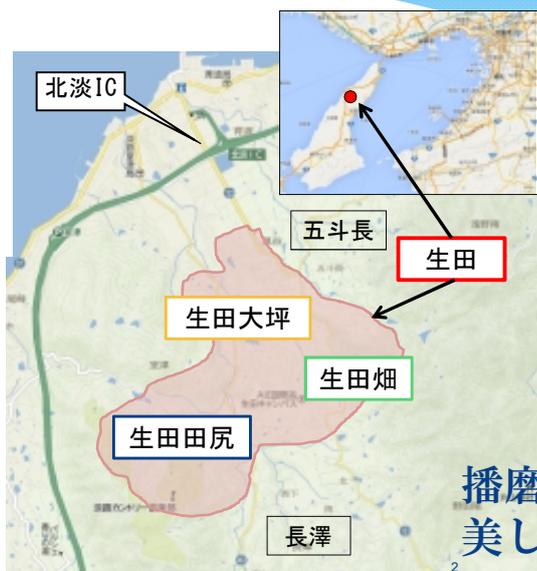
資料 5-1

# 生田地域活性協議会

～ 「本物」にこだわったむらづくり ～



## 生田集落の概要



- \* 淡路市の北端
- \* 生田畑・生田大坪・生田田尻の3集落で構成
- \* 世帯数 …146戸
- \* 人口 …424人
- \* 高齢化率…39.2%
- \* 耕地面積…47ha

播磨灘を一望  
美しい棚田

## むらづくりのはじまり

\* 特有の水所有権者の組織(田主)が組織され、歴史的には集落共同の農業生産活動が困難な土地柄だったが・・・

農業のみでは生活は困難→若者が都市へ流出  
 少子高齢化に加え過疎化が進行→地域の学校が廃校の危機  
 耕作放棄地が増加→棚田の崩壊等景観の保全の危機

なんとかしなければ、このままでは過疎になるばかり！

活気のあった、かつての農村のシンボルとして浮かんだものは「水車」

3

## まとまっていくな集落

\* 農地・水・環境保全向上対策事業で地域活性化を始めよう

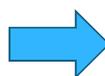
- \* 3つの集落が話し合い、3つの農水会が誕生
- \* 3つの農水会どうしが話し合いを重ね、事業参加を決定

3集落の共同作業！

景観作物は  
他にない  
ものがない

全住民参加で  
「そば」の播種

生田地域活性協議会  
結成



真っ白い花をイベントに！

初めての「そば花まつり」  
を2週間で準備



700人も来てくれた！



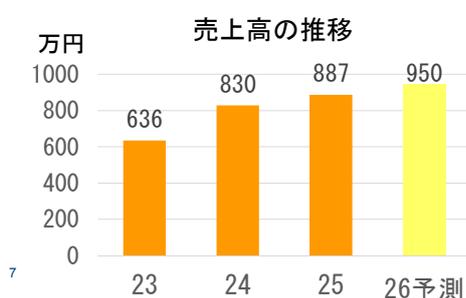
このまつりを継続したい！





## そばの活用

- \* 収穫したそばは、当初「年越しそば」として住民に配布
- \* 味に自信 → 農林水産祭などで屋台販売を開始  
スタッフの製麺技術の向上
- \* 商品として自信 → メニュー化し、地域の店舗で提供
- \* そばを活用した  
6次産業化を実現
- \* 米・古代米を活用した  
日本酒の商品化も進行中



## 地域農産物を活用した商品づくり

- \* 地元で採れる野菜や古代米
- \* 淡路市の平飼養鶏場の鶏卵
- \* 洲本市の合鴨農法の合鴨肉

こだわりの農産物  
を活用した魅力的なメニュー



作ったものが売れる！  
そば栽培の更なる励みに



## 活性化拠点のフル活用

\* 廃園の保育所に戻ってきた賑わい(平成23年4月)

そばカフェ生田村



生田村交流ひろば

## そばカフェ生田村

- \* 土日祝日の営業で、年間約1万人の集客
- \* 男性5名、女性12名のスタッフがローテーションで担当
- \* 2年目から、県の最低賃金を確保

地域の活性化で損をし  
てはだめ。  
1円であっても黒字にし  
てみんなの励みに！



そばカフェ生田村女性スタッフのみなさんと会長



「そば打ち体験」

## 生田村交流ひろば

- \* 年齢・性別を問わず、みんなが参加できるプログラム
- \* 運営側にも、若い世代の発案や参画
- \* 年間4000人が利用

- \* ふれあい喫茶
- \* そば打ち教室
- \* フラダンス教室
- \* 100歳体操
- \* 各種会合 など



## 水車の復元とほたるカフェ

「もっと生田で過ごしてほしい」

→女子大生との意見交換で  
「ほたるカフェ」が誕生

\* ホタルの生息地に、  
念願の水車を復元



Iターンのご夫婦に経営委託

## 広がる都市住民との交流

\* 7回を数えた「そば花まつり」は数千人規模のイベントに



## 広がる都市住民との交流

- \* 大いに賑わう「夏休み親子そば打ち体験」
- \* 今秋開始、文化財を巡るウォーキングツアー



希望者が多く、2回開催する日も



60近い文化財を紹介する「生田村探訪絵図」

## 環境配慮で農村風景の保全

\* 兵庫県等が指定を受けた「あわじ環境未来島特区」の取組にも参画



交流施設に太陽光パネル  
余剰電力は売電し、協議会  
の収入源に



ホタル生息地の  
水車小屋には  
小水力発電機



そばカフェには間伐材  
等を利用する暖炉  
再生可能エネルギーの  
PRに



## 環境配慮で農村風景の保全



獣害対策で導入したヤギも、ミルクを提供  
したり、農村風景の空間づくりに一役

ホタルも「養殖物」でない、  
在来種の保護にこだわる



## 隣接集落を巻き込んだ活性化

- \* 隣接する五斗長、長澤の集落と3地区連携推進協議会
- \* 周辺も巻き込んで、もっと多くの人を呼び込もう



案内看板の設置

各集落の特産物が景品に  
里山写真コンテスト



## 生田集落のむらづくり

- \* どこにでもありがちな資源を大切に、本物や他にないものを目指している
- \* それらが、都市住民にとって、価値・魅力のある農村を作っている
- \* 拠点施設を十分活用し、生活に活気をもたらすとともに、堅実な運営で継続可能なものとしている



生田に住み続ける自信

